

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松本 成浩

少しずつ春の気配が

先週、立春を迎え少しずつ日差しの温かさも感じられるようになってきました。何となく気分もうきうきしてきます。コロナ禍でよくないことばかりと思いきや、マスク着用のおかげで季節性のインフルエンザや風邪の流行が抑えられているのだとか。少しぐらいはいいこともないと...、ですね。しかし油断は禁物です。

箏を習いました

箏(そう、こと)は、日本の伝統的楽器で、「琴」とは区別される楽器だそうです。先日、音楽の特別非常勤講師の古瀬先生とお手伝いをしてくださるチャンさんに来校いただき、箏について学習しました。まずは、荒城の月など、皆が知っている曲の演奏を聞き、箏についての概要を説明していただいた後、



「さくらさくら」の演奏にチャレンジしてみました。楽譜も漢数字で表されており、弦の番号を確認しながら、何度も練習を繰り返していました。短い時間でしたが、みんな生き生きと楽しそうに活動する姿がたくさん見られ、嬉しく感じました。

「校内やきもの展」を開催しました

本校ならではの行事である「校内やきもの展」を開催しました。6月から学年ごとに講師の先生に来ていただいて制作を開始し、秋に完成させていました。当日は、全児童の作品を体育館に並べ、今年の審査委員長である河口純一様、近藤PTA会長様、校長で審査を行い、その後、表彰式を行いました。子供たち一人一人が自分のイメージや思いを込めて作品を作っており、大変見応えのある立派な作品ができていました。審査も一苦労でした。さすが有田っ子といった感じでした。また、表彰式の折には、各学年の講師の先生にお世話になったお礼の手紙をお渡ししました。これからもずっと続けていきたい学校行事ですので、保護者、地域の皆様のご理解とご協力を今後ともよろしくお願いします。



みんなの作品を鑑賞しています



河口純一賞の表彰



講師の先生にお礼状を渡しました

暫くの間、子供たちの作品を陶芸室に展示しますので、時間のあられるときにご覧ください。